

## 泌尿器科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

### 記

研究課題名	病理画像と診療データを用いた前立腺がん再発予測 AI モデルの開発及び有効性検証（AI とは人工知能の略です）
研究機関の長( 試料・情報の管理責任者 )	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	病理診断学講座 教授 都築豊徳
研究の対象となる方	1998 年 1 月 1 日 2023 年 3 月 31 日までに前立腺がんと診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2027 年 03 月 31 日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>本研究の目的は、病理画像データや PSA 検査結果などの診療データを処理・解析を行うことにより、前立腺がん全摘術後の生化学的再発の可能性を予測する人工知能モデルの構築、得られた人工知能モデルの臨床的妥当性の検証、人工知能モデルを用いた診断支援システムを構築することです。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>研究目的でない診療のために得られた採血や医療画像や電子カルテ情報（年齢、臨床所見、治療種類、治療効果、病理学情報）の収集を行います。そして、これらの医療データについて、理化学研究所革新知能統合研究センターで人工知能モデルの作成および統計学的な解析を行います。なお統計学的な解析結果は、人工知能モデルの臨床的妥当性検証のため、共同研究機関の日本電気株式会社にても解析します。この際には、個人情報を含んだ資料は日本電気株式会社に提供されません。</p> <p>これら全ての研究資料は、医療のために得られた情報で実施しますので、本研究のために新たに追加採取する検査はありません。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>試料・情報は個人が特定できないようにし、電子的配信により共同研究機関（日本医科大学、理化学研究所、日本電気株式会社）へ提供します。</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>研究実施承認後となります。</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：前立腺針生検並びに前立腺全摘術の際に診断目的で作成した病理標本を使用。</p> <p>情報：診療録（カルテ）から、把握可能な診（臨床情報、採血データ（白血球</p>

	数、赤血球数、血小板数、ヘマトクリット値、血液像、AST、ALT、尿酸値、クレアチニン値、ALP 値、LDH 値、総蛋白値、アルブミン値、CRP 値、PSA 値)、画像情報(CT、MRI、超音波)、病等を収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	日本医科大学付属病院 泌尿器科 近藤 幸尋 〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5 TEL : 03-3822-2131 ( 内線 : 24299 ) E-mail : kondoy@nms.ac.jp
試料・情報を利用する学外の者	日本医科大学付属病院 泌尿器科 近藤 幸尋 理化学研究所革新知能統合研究センター 病理情報学チーム 山本 陽一朗 順天堂大学医学部附属順天堂医院 泌尿器科 堀江 重郎 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部門 福井 誠
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026 年 12 月 31 日までに郵送、メール送信、窓口での受付、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部 病理診断学講座 担当者 : ( 職名 ) 教授 ( 氏名 ) 都築豊徳 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311 ( 内線 77669 )